

家計調査報告（平成15年平均）

家計調査は、国民生活の実態を家計収支の面から明らかにし、様々な施策の基礎資料を得ることを目的として、昭和21年から総務省が都道府県を通じて毎月実施している統計調査です。

この調査は、全国の二人以上の世帯と単身世帯（学生を除く）約4,300万世帯（平成12年国勢調査）の中から168市町村約9,000世帯の協力を得て実施しており、本県では、高知市において104世帯、大正町において13世帯が調査対象となっています。

高知市の家計収支の概要（二人以上の世帯）

以下は、高知市の二人以上の世帯、96世帯について、全世帯、勤労者世帯別に集計したものです。

1 全世帯の家計

- (1) 平成15年の高知市の全世帯（平均世帯人員3.04人、平均有業人員1.47人、世帯主の平均年齢50.9歳）の消費支出は、1世帯当たり1か月平均305,077円で、前年に比べ名目1.8%の減少となりました。また、消費者物価が下落（-0.6%）したことから、実質1.2%の減少となり、名目、実質とも昨年の増加から再び減少となりました。

消費支出の内訳をみると、実質で教育（-28.1%）が大幅な減少となったほか、保健医療（-4.3%）、被服及び履物（-4.0%）、光熱・水道（-3.5%）、食料（-1.4%）が減少となりました。交際費などの「その他の消費支出」は、名目で2.2%の減少となりました。

一方、実質で家具・家事用品（8.5%）、教養娯楽（6.5%）が大幅な増加となったほか、住居（3.0%）、交通・通信（2.2%）も増加となりました。

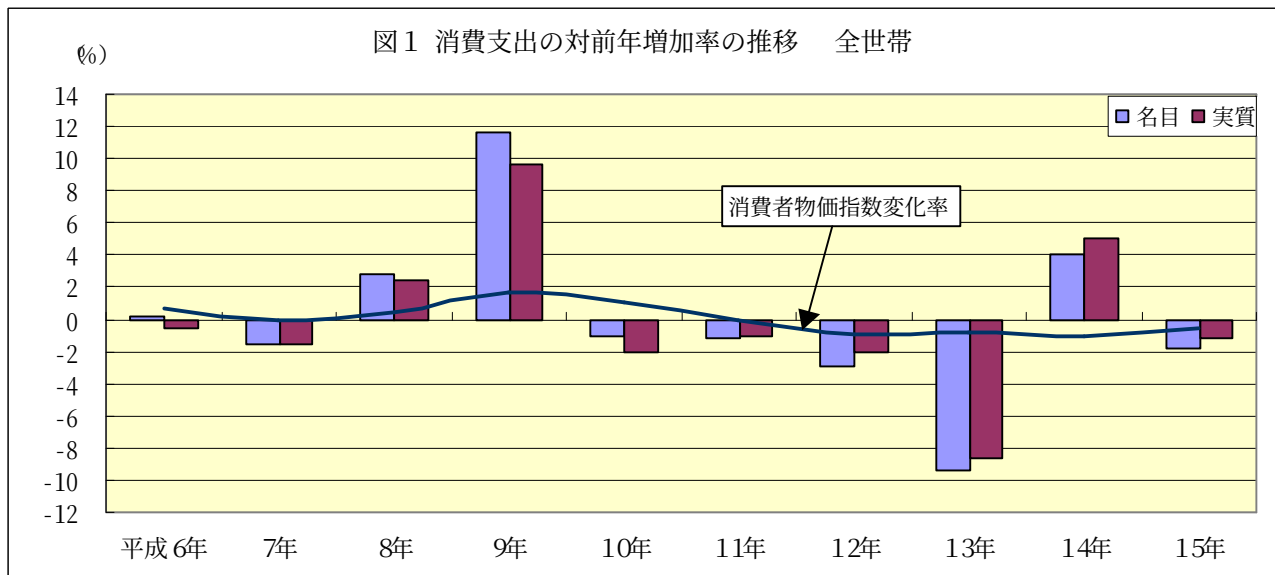
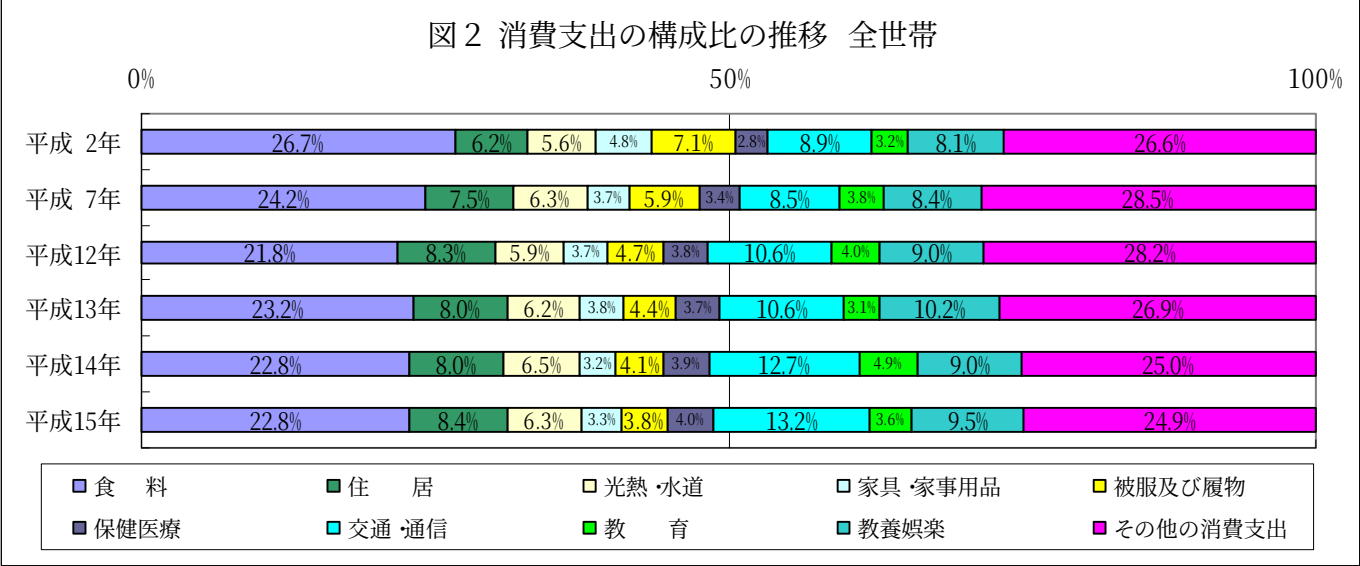


表1 10大費目の支出と動向 全世帯

	消費支出計	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	その他の消費支出
平成2年	268,490	71,785	16,692	15,155	12,953	19,082	7,429	23,781	8,495	21,827	71,289
平成7年	302,848	73,140	22,734	18,961	11,170	17,923	10,307	25,689	11,443	25,298	86,183
平成12年	329,878	72,006	27,308	19,469	12,200	15,632	12,429	34,935	13,149	29,591	93,160
平成13年	298,765	69,212	24,019	18,381	11,275	13,206	10,916	31,620	9,269	30,410	80,457
平成14年	310,709	70,834	24,824	20,072	9,837	12,651	12,258	39,472	15,215	27,939	77,607
平成15年	305,077	69,710	25,566	19,318	10,207	11,691	12,137	40,306	11,120	29,115	75,907

(2) 平成15年の消費支出の費目別構成比をみると、食料の占める割合（エンゲル係数）は、前年と同水準の22.8%となりました。また、交通・通信（13.2%）、教養娯楽（9.5%）が前年に比べ0.5ポイント上昇となったほか、住居（8.4%）が0.4ポイント、保健医療（4.0%）、家具・家事用品（3.3%）が0.1ポイント上昇しています。

一方、教育（3.6%）が前年に比べ1.3ポイント低下となったほか、被服及び履物（3.8%）が0.3ポイント、光熱・水道（6.3%）が0.2ポイント、「その他の消費支出」（24.9%）が0.1ポイント低下しています。



2 勤労者世帯の家計

(1) 実収入

平成15年の高知市の勤労者世帯（平均世帯人員3.32人、平均有業人員1.65人、世帯主の平均年齢42.6歳）の実収入は、1世帯当たり1か月平均530,310円で、前年に比べ名目9.0%、実質8.5%の大幅な減少となり、名目、実質とも前年に引き続き減少となりました。

実収入の中の勤め先収入のうち世帯主収入は395,825円で、前年に比べ大幅な実質減少となりました。また、世帯主の配偶者の収入（主として妻）は79,556円で、大幅な実質減少となっていますが、全国平均53,155円と比べると約1.5倍になっています。

表2 勤労者世帯の実収入の推移

	単位：円				
	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	全 国
実 収 入	552,280	615,224	582,940	530,310	524,542
経 常 収 入	536,037	551,256	575,653	516,319	514,164
勤 め 先 収 入	505,862	521,010	541,195	496,179	493,643
世 帯 主 収 入	417,476	442,648	428,686	395,825	431,520
世帯主の配偶者の収入	69,659	63,961	90,055	79,556	53,155
他 の 世 帯 員 収 入	18,726	14,401	22,453	20,797	8,968
事 業 ・ 内 職 収 入	2,147	5,210	5,495	2,000	2,696
他 の 経 常 収 入	28,028	25,035	28,963	18,141	17,825
特 別 収 入	16,243	63,968	7,287	13,991	10,378

(2) 可処分所得

可処分所得（実収入から非消費支出を差し引いた額で、いわゆる手取り収入）は446,514円で、前年に比べて名目9.6%、実質9.1%の大幅な減少となりました。

なお、非消費支出（税金や社会保険料など消費者の自由にならない支出）は83,796円で、前年に比べ名目で5.6%の減少となりました。

(3) 消費支出

平成15年の高知市の勤労者世帯の消費支出は、1世帯当たり1か月平均320,677円で、前年に比べ名目8.5%、実質7.9%の大幅な減少となりました。

消費支出の内訳をみると、教育、被服及び履物、交通・通信、教養娯楽、光熱・水道、家具・家事用品が実質減少となりました。

「その他の消費支出」は、名目で9.8%の大幅な減少となりました。

一方、住居、保健医療、食料が実質増加となりました。

また、平均消費性向（可処分所得に対する消費支出の割合）は71.8%で、前年（70.9%）を0.9ポイント上昇しました。

